

2019 年度
支援事業一覧



事業名	指静脈認証を活用したキャッシュレス決済
支援決定	2019年（令和元年）5月10日
分野	支払
実施者	（共同実施） ・株式会社エブライ ・東芝テック株式会社 ・アララ株式会社 ・株式会社日立製作所
事業概要	エブライ従業員約100名を対象に、指静脈認証によるユーザ登録・本人認証を行った上で、カードやQRコードなどを使わずに生体認証のみで決済を行う一連の流れを試行します。
実施場所	鮮 D o ! エブライ蔵王店（福山市南蔵王町2-11-19）
実施期間	2019年（令和元年）5月7日～7月19日
支援内容	ホームページ、フェイスブック等SNSを活用したPR
実験結果	指静脈認証による手ぶらでの決済の有効性や消費者の利便性などの検証や課題の洗い出しを行うことができた。

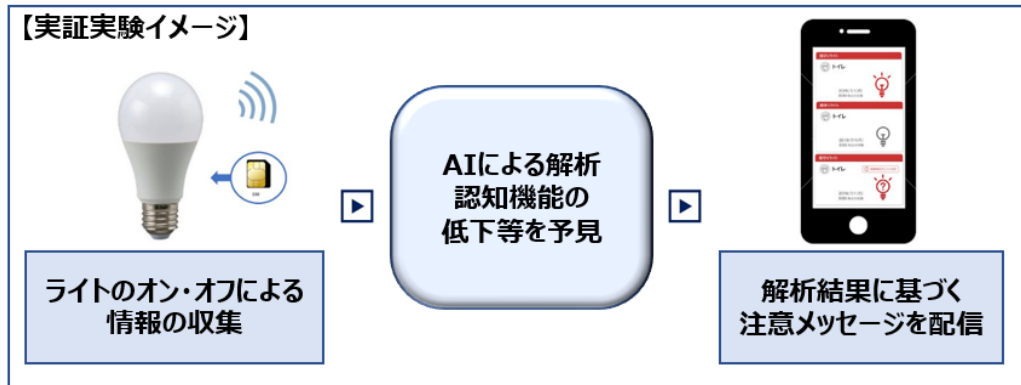
2019 年度 支援事業一覧



LUUP

事業名	電動キックボード活用による地域課題の解決
支援決定	2019年（令和元年）7月17日
分野	モビリティ
実施者	株式会社 Luup
事業概要	次世代の短距離移動手段として注目されている電動キックボードをはじめとする電動マイクロモビリティについて、電動キックボードがどのような条件下であれば安全・快適に利用でき、これらが社会に実装できるのかを確認するとともに、地域の回遊性向上や活性化の可能性などについて検証する。
実施場所	福山市中央公園（福山市霞町1丁目10）
実施期間	2019年（令和元年）7月27日 10時00分～15時00分
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実証実験場所の提供（公園使用占有許可申請手続き含む） ・警察等との事前協議の支援 ・ホームページ、フェイスブックなどSNSを活用したPR ・市公共施設や駅、連携協定企業店頭等への実証実験参加者募集チラシの設置 ・近隣住民等に対する実証実験実施の情報提供 ・実証実験で使用する物品の貸出 など
実験結果	約100名の方が電動キックボード「LUUP」に試乗し、約500メートルのコースを走行。指導員のレクチャーによりすぐに機体に慣れ、短時間で乗りこなせるようになり、試乗体験者へのアンケートでは、多くの方が電動キックボードを自転車と同様の安全性を感じた結果となった。
備考	実施者による電動キックボード試乗体験の報告（外部サイト）

2019 年度 支援事業一覧



goo of things



TIS
TIS INTEC Group

事業名	見守りライトを活用した認知機能の低下等の予見
支援決定	2020年（令和2年）1月10日
分野	医療・福祉・介護
実施者	（共同実施） ・株式会社ユニマット リタイアメント・コミュニティ ・エヌ・ティ・ティレゾナント株式会社 ・TIS 株式会社
事業概要	高齢者の自宅トイレに見守りライト（SIM 付き LED 電球）を設置。ライトのオン・オフのデータが離れて暮らす家族等のスマートフォンに送信され、確認することで見守りを行います。また、オン・オフのタイミングから AI が認知機能の低下等の兆候も予測します。
実施場所	高齢者の自宅トイレ
実施期間	2020年（令和2年）2月～12月31日
支援内容	・ホームページ、フェイスブック等 SNS を活用した PR ・実験協力者の募集支援 など
実験結果	レポート結果が注意喚起や離れて暮らす親への連絡のきっかけとなった。実証実験終了後に、実施者による AI レポート機能付き見守りライトを一般向け販売開始につながった。